

ユネスコスクール・SDGs/ESDの推進



大牟田市教育委員会

福岡県大牟田市 福岡県の最南

○人口 112,372人

○西は有明海、遠くに雲仙

東は遠くに阿蘇外輪山

<学校数、児童生徒数>

小学校 19校 (約5,400人)

中学校 8校 (約2,400人) 特別支援学校 1校 (約120人)

世界文化遺産 「明治日本の産業革命遺産」



宮原坑

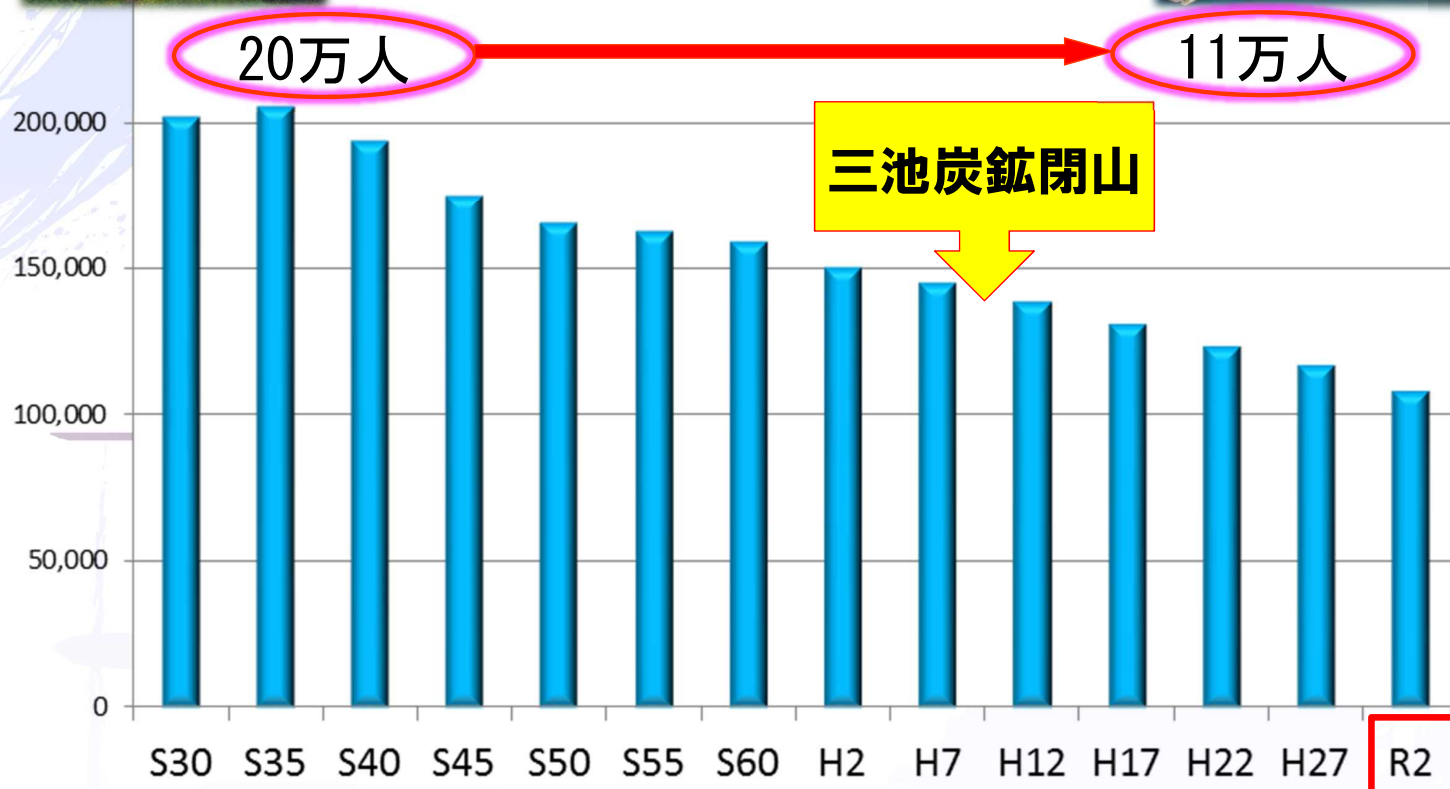


三池港



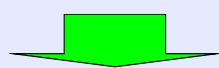
旧三池炭鉱専用鉄道敷

大牟田市の人口推移



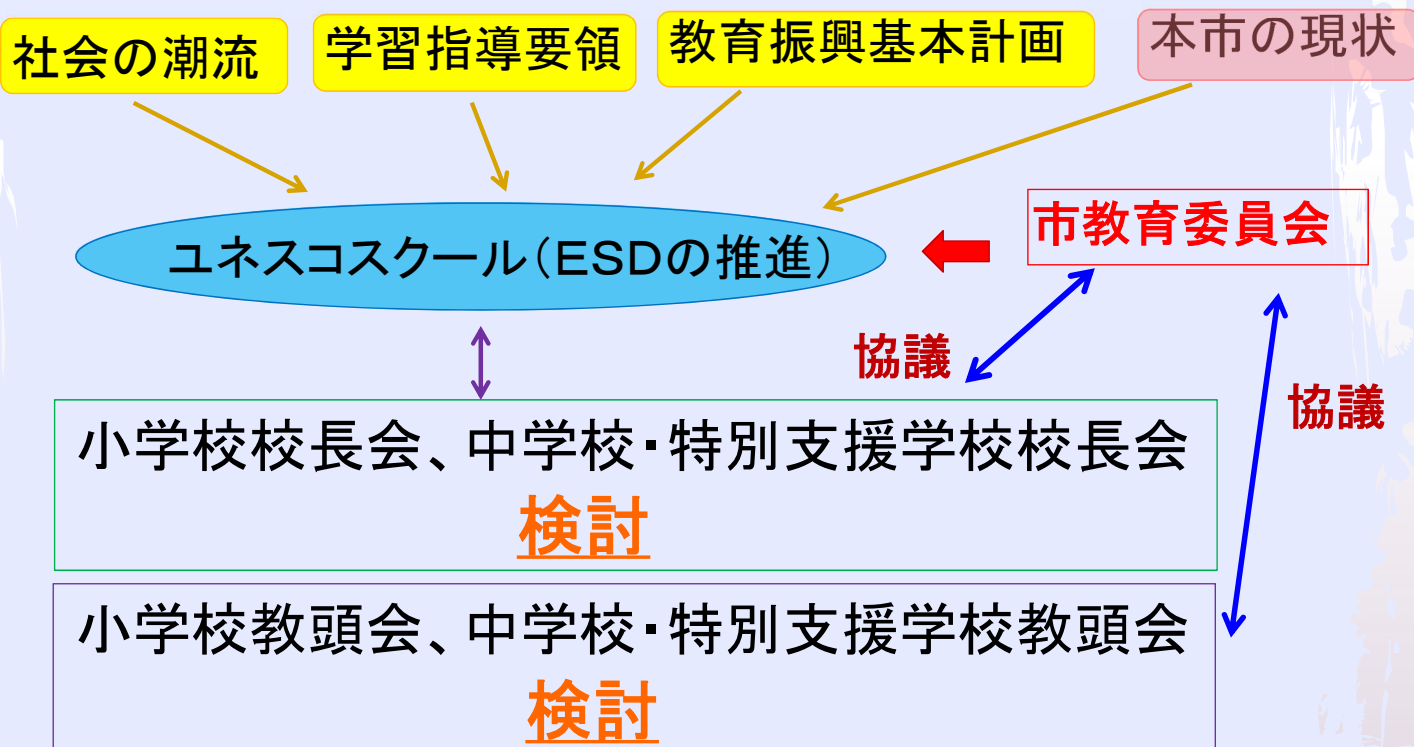
大牟田市の現況

- 少子高齢化(人口減少・高い高齢化率)
- 環境・エネルギー問題
 - ・石炭産業と公害の克服
 - ・新たなエネルギー産業 (エコサンクセンター)
- 文化財の宝庫
- 国際理解教育
 - ・友好都市
 - ・石炭を通した諸外国とのつながり
- ネットワーク化された情報環境



持続可能なまちづくり

大牟田市の目指すまちづくりと ユネスコスクールの理念が一致



校長会、教頭会の中で検討され、教育委員会と協議し、
ユネスコスクールの加盟申請は、全学校行うことに決定！

ユネスコスクールの申請 → パリのユネスコ本部にて審査

承認

大牟田市の全小・中・特別支援学校が
ユネスコスクールに加盟（H24年、1月）

市内の全公立の学校が
ユネスコスクールに一斉に
加盟したことは、当時は世界
でもめずらしい

ユネスコスクールのまち おおむた



教育課程の工夫・担当者の明確化

<教育課程への位置付け>

- 全体計画の作成
- 学年毎の年間計画
- ESDカレンダー

<校務分掌の明確化>

- ユネスコスクール担当者
(ESD)

特色ある教育活動の推進

ユネスコスクール担当者会

校長会

<大牟田市教育委員会>
ユネスコスクール担当者会

教頭会

定例会

研修会

情報 交換

小学校
担当者

中学校
担当者

特別支援学校
担当者

大牟田市のESDの推進を通して

ユネスコスクールのまち おおむた



ESDのさらなる充実



SDGsの目標達成



持続可能なまち おおむた

市をあげてESDを推進

【大牟田市役所】

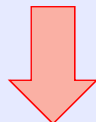
大牟田市ESD推進本部の設置

市長→本部長

教育長→副本部長

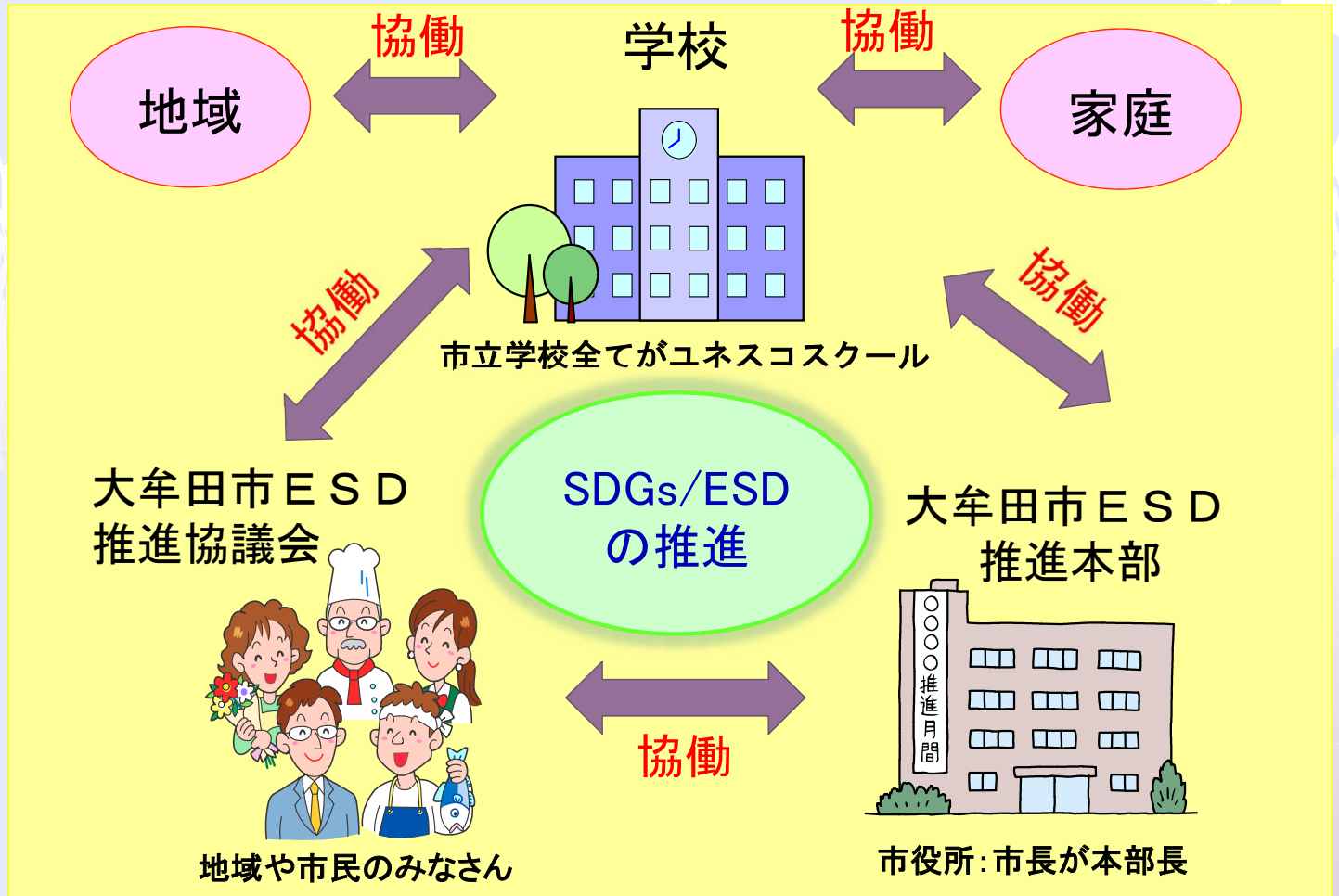
各部の部長→推進委員

※各部でESDの視点で事業を推進



持続可能なまちづくり

大牟田市がすすめているESD



ESDの充実に向けて

教職員

子ども

地域・
関係団体等



大牟田市が進めるESDについての教職員研修

＜研修の種類＞

多様な研修の機会の提供
(教職員が選択できる)

A研修: ESD・ユネスコスクールに関する
理論研修

B研修: 大牟田市内の実践を交流する研修

C研修: 大牟田市外の実践を交流する研修

D研修: 授業実践を通じた研修

E研修: 大牟田市外の研修会を活用した研修

F研修: リーダー養成研修

G研修: 日常的な研修



マスターティーチャー養成講座



ユネスコスクール全国実践交流会

それぞれのニーズに応じた研修の場



吉野小研究発表会



初任者・他郡市転入者対象
「研究所主催ESD講座」

「ユネスコスクール便り」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発のための教育(ESD)



ユネスコスクール便り

令和元年6月10日

№76

大牟田市12校に
担当校通信

つながりを大切にし、
かかわりを深める児童生徒の育成

6月に入り、各学校では1学期のESDに関する実践が深まっている頃ではないかと思えます。

さて、各学校での特色ある実践はどのように発信されているでしょうか。通信や学校のMボードなどを用いたメディアでの発信もさることながら、新聞社やテレビメディアを通じた発信も非常に魅力的だと思います。子どもたちがいきいきと学び活動する様子を多くの人々に知っていただくことで、大牟田市のESDに対する関心が高まり、地域全体、大牟田市全体を巻き込んだ取り組みになっていくのではないのでしょうか。ホールシアシアプローチの一端として、ぜひ様々な発信方法で子どもたちの活動する姿を発信していきましょう。

教えて！ 大牟田のESD



Q:「SDGs」について
教えてください

持続可能な開発目標(SDGs)は、2030年を期限とする、国際社会全体で取り組む国際的な目標のことです。17の目標が掲げられています(この便りの最上部の17のマークがその目標を示しています)。「教育」はSDGsの目標4に位置付けられています。

「教育が全てのSDGsの基礎」と言われるように、教育はSDGsで示された目標を達成するための根幹です。私たちは日々の教育活動を通して、持続可能な社会の担い手を育成しているのです。子どもたちが将来直面するであろう諸課題に対して、「持続可能な社会」を考えた働きかけができるように、まずは私たちが、17のゴールを意識した学習指導に当たっていくことが大切ではないでしょうか。

特色ある実践事例の紹介

伝統の食文化「有明海の手づくり海苔」を学ぶ 手鎌小学校

3年生の子どもたちは、手鎌校区の様子について調べる中で、海苔の生産と出合います。海苔作りは、有明海で行われている伝統的な産業であり、食文化です。子どもたちは海苔作りについて、地域で海苔作りに携わっている方と関わりながら話を聞いたり、実際に海苔漉き体験をしたりして調べます。その中で、伝統を受け継ぐ地域の方々の思いや願いについて理解し、全国の食卓へと届けられている有明海苔を生産している地域のよさや特色をとらえることができました。子どもたちは、学んだことを壁新聞にまとめ、自分たちの地域にある全国に誇れるおいしい海苔作りを大切に守っていきたくと発信することができました。



海苔づくり体験に取り組む子どもたち

まちづくりを担い社会の創り手となる生徒を育む 白光中学校

白光中学校版SDGsとして、3:すべての人に健康と福祉を、4:質の高い教育をみんなに、11:住み続けられるまちづくりを、17:パートナーシップで目標を達成しよう、以上四つを設定しています。特に、「白光タイム」では、1年生「福祉学習～共に生きるために～」、2年生「世界遺産学習～大牟田の宝のすばらしさを多くの人に伝えよう～」、3年生「生き方(進路)に係わる学習」を中心に体験学習を計画・実施し、自分で考え、行動できる生徒の育成を目指しています。また、平成24年4月に設立された「HAKKO クッキー社」(生徒が運営するボランティア組織)は、地域や大牟田市のイベント等でゆるキャラ「ハッキー」とともにクッキー(生徒がデザインを考案)を販売しています。その収益金は毎年、被災地に見舞い金として贈呈しています。



クッキー販売の様子

ユネスコスクールの活性化、

ESD充実のための支援

「ESD実践の手引き」「パンフレット」

の作成、配布(各学校、全教職員等への配布)



ユネスコスクール支援センターの活用と充実 (全国で初めての設置)

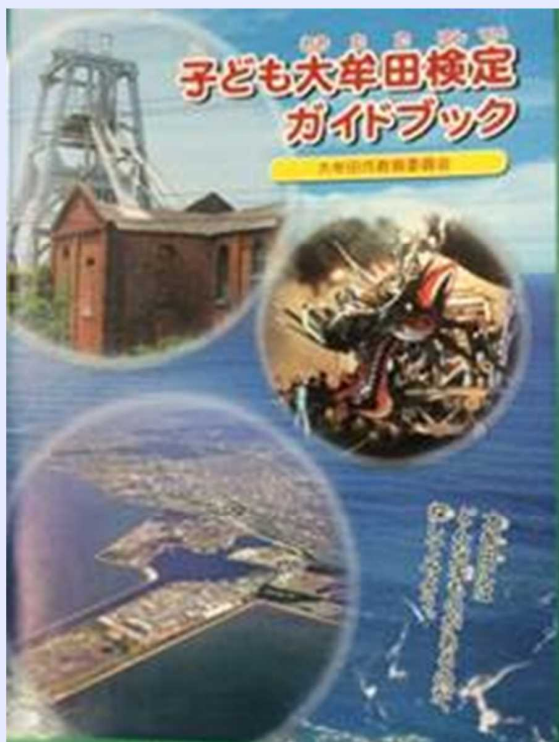
- ユネスコスクール支援センター事務局員の配置
- ESD関連の資料、書籍等の収集と提供
- 学校のESD活動の支援、学校間交流の支援 等



それぞれの地域の課題解決に向けたESDの充実



子ども達に視点を当てた取組



- 石炭関連施設
- 施設
- 遺跡
- 自然物
- 生き物
- 伝統
- 食べ物
- 人物

50点

写真と文
で、分か
りやすく
説明

郷土愛を育む子ども大牟田検定(9月・1月)

子どもたちの実践交流の場

ユネスコスクールの日制定

2017年(平成29年1月)



市内の学校が一斉にユネ
スコスクールに加盟した日



1月17日

ユネスコスクール
ESD/SDGs子どもサミット

「大牟田市ユネスコスクールの日」 制定宣言

私たちは、大牟田に学び児童生徒です。
1月17日を「大牟田市ユネスコスクールの日」と定めるにあたり、次のことを宣言します。

- 一 私たちは、人と人とのつながりを大切にします。
- 一 私たちは、学校から地域へ、地域から世界へ、つながりの輪を広げていきます。
- 一 私たちは、過去から現在までのつながり、現在から未来へのつながりを大切にします。
- 一 私たちは、希望ある未来を創るため、学び続けるとともに、自分にできることから行動します。

子どもたち同士のつながり



他校とのつながり・広がり



令和2年1月

事例

海洋教育(海を通じたESD)

国内外の学校との交流

- 宮城県気仙沼市
- 岡山県岡山市
- 北海道留寿都村
- 宮崎県綾町
- 愛媛県新居浜市
- トルコ
- ペルー
- 広島県福山市
- 島根県大田市
- 長崎県長崎市
- 佐賀県唐津市
- カナダ
- シンガポール
- フランス
- など

地域・関係団体等との協働に向けて

- ちいきESD講座の実施
- 関係団体への出前講座



PTA役員会
商工会議所女性会
大牟田ビンテージのまち
大牟田経済倶楽部
大牟田市中小企業同友会
福岡トーヨー株式会社
大牟田中央ライオンズクラブ……

- ESD職員研修
(大牟田市役所の職員)

関係団体との連携・協働に向けて

ONPO団体との連携事業



自然とふれあい陸の豊かさに気づく
ネイチャースクール(5月・10月)

○参画企業との連携



エネルギー環境について
考える出前授業

○市環境部・参画団体との連携



持続可能な消費生活について学ぶ
市環境部による出前授業



経済倶楽部との連携による
JICA職員を招いたキャリア教育

HP・フェイスブックによる啓発

大牟田市教育委員会
Omuta City Board of Education

子どもたちの豊かな未来のために

大牟田市トップへ

教育委員会
教育委員会に関する情報など

学校教育
市立学校一覧、通学区域、教育相談、特色ある教育活動、入学・転校、就学援助など

学校給食
学校給食の概要、献立など

幼稚園
市内の私立幼稚園の一覧、就園奨励費など

リンク集
公民館、生涯学習、文化など

「公式キャラクター」
大牟田市「ジャッキー」

おおむた・みらい・ESD推進事業
ユネスコスクール・ESD全国実践交流会in大牟田
「語り合おう、SDGsが目指す社会とこれからのESD」
開催日：令和元年8月22日(木) 9:45～16:00
場所：ホテルニューグアイアームタガーデン
入場無料

持続可能な開発のための教育(ESD)のさらなる普及発展に期するために
大牟田ESDコンソーシアムのトップページへ

一覧へ

◇「大牟田市教育委員会」のホームページ・フェイスブック

・「SDGs/ESD」「新着情報」「学校教育」などで ※「各学校のMボード」

各学校や市内の学校の実践をホームページで発信

- 学 校 生 活
- E S D
- 行 事 予 定 表
- お 知 ら せ
- 学 校 評 価
- 大牟田市の小学校

本サイト内の画像の無断転載は固く禁じます

- 学校紹介 ■ (音 声) (リーフレット)
- 令和2年度学校要覧 ■
- 令和元年度保護者アンケート結果 ■
- 本校の個人情報の取扱について
- 保護者・児童のみなさんへ ■ 検索 ■ 入社の使い方 ■

家庭学習強調旬間 11/5 家庭学習強調旬間のお知らせ



家族みんなで取り組もう！



メール配信の登録はこちらから

過去の方は、左のメニューからご覧いただけます。

10/29 11/5 行事予定表

10/20 全校写真再撮影しました

since 2017/4/20 (C) MIIKE All Rights Reserved 2017

[M-ボード管理ログイン](#)



SDGsの達成に向けた大牟田の挑戦

SDGsが掲げる17の目標
を本市のESDに

- 具体的なアプローチは、その学校・地域の課題やESDの取組方により様々
- SDGsを見据えつつ、学校や地域で足元の課題解決を大事にESDを推進することが重要



学校や地域の課題解決を大切にした
大牟田版SDGs



「ユネスコスクール・ESDのまち おおむた」宣言

市長・議長・経済界・福祉団体・教育委員会・
地域代表等による宣言

平成29年度 おおむた・みらい・ESD推進事業 大牟田市ユネスコスクールの日
大牟田市「ユネスコスクール子どもサミット」
主催：大牟田市教育委員会 後援：日本ユネスコ国内委員会・九州地方ESD活動支援センター



ESD/SDGsの充実に向けた気運の高まり

2018年(平成30年)

第3回「ジャパンSDGsアワード」特別賞



国連大学からRCEに認定 2020年(令和2年)2月

「RCE大牟田」 認定式・記念講演



これまで紡いできたネットワークをさらに日本へ世界へ拡大

ユネスコスクールとしての成果

- 地域の課題の解決が地球規模の課題の解決につながることを意識し行動する子どもが増えてきた。
- ESDを学ぶことで地域や世界への貢献の意識が年々向上している。
＜2014年(平成26年)65%→2019年(令和元年)92%＞
- 学校におけるESDの取組が地域へ広がり、地域と学校が一体となって持続可能なまちづくりに取り組む事例が増えてきた。
- ESDを通して地域のことを考え行動することを学ぶことで、学校と地域とのつながりが深まり、地域行事に参加する子どもが増えてきた。
- 各学校が地域の実態に応じたテーマを設定し特色を出し発信することで、学校と地域とのつながりが強くなり、地域の人々が子ども育む姿が多く見られる。
- ESDに取り組みはじめた時(2010年)の中学3年生が、ESDを次世代へ継承していきたいと教師を目指し、2019年(令和元年)に小学校の教師として本市に着任する。

今後の展望

- 全国や県・地方等のエリア内のユネスコスクールとの交流促進
- 世界のユネスコスクールとの交流促進



大牟田市公式キャラクター
「ジャー坊」



ご清聴ありがとうございました